

会 議 議 事 録

1 会議名	第3回長岡市スポーツ施設整備基本構想策定委員会
2 開催日時	平成20年2月26日 午後6時30分から8時30分まで
3 開催場所	長岡市市民体育館会議室
4 出席者名	委員：山本委員長、大橋副委員長、金澤委員、小林委員、篠田委員、高野委員、立川委員、西原委員、丸山委員、矢野委員、和田委員 市側：市民協働部長、スポーツ振興課（野口課長、木元課長補佐、今井係長、中山係長、井口主事）、オブザーバー（公園緑地課長、建築住宅課長、(財)長岡市体育協会専務理事）
5 欠席者名	山田委員
6 議題	(1) 全市的なスポーツ施設のあり方について・・・資料No.1～2 (2) 長岡ニュータウン運動公園（仮称）整備について・・・ ・・・資料No.3
7 審議結果の概要	市のソフト事業の概要を説明し理解を得た上で、事前に委員からいただいた具体的な意見をもとに、構想の基礎となる部分について検討した。また、ニュータウン運動公園について、整備計画案の内容について意見をいただいた。
8 審議の内容	
委員	○議題（1）全市的なスポーツ施設のあり方について 縦割りで政策が混在並列しないよう、他部局との連携を強化し、市民にとってあるべき政策の実現をお願いしたい。
事務局	健康・福祉・教育等連携を強化して進めていきたい。
委員	有効なソフト事業が、市民スポーツ活動の充実には必要ではないか。
事務局	現在、各小学校区内のコミュニティセンターを中心にクラブや教室を行っているが、まだまだ工夫が必要なので、地域と連携をとりながら進めていきたい。
委員	基本構想策定の考え方として、市民スポーツ活動の充実には活動する場所の充実が重要になるという理解でよいか。
事務局	そのとおりである。
委員	各コミュニティや各クラブによって、設立や活動の考え方が異なると思うが、市は具体的にどのようにまとめていくのか。
事務局	ひとつの統一した活動方法を各地域で行うわけではなく、市は、モデル的な物を情報提供し、各地域で特色を出しながら活動が活発になっていくことが理想である。
委員	ニーズの把握には、無作為抽出や特定利用者へのアンケートなど複数の方法での調

	<p>査が必要である。昨年、無作為抽出で得られたニーズはとても貴重なデータであるから、再度洗い直しや分析などが必要なのではないか。</p>
委員	<p>各コミュニティの体育指導員の意見も必要である。</p>
委員	<p>スポーツ情報センターの設置など、ニーズを把握するだけでなく、施設の空き状況など市民への情報発信も必要である。</p>
委員	<p>トレーナーやスポーツドクターなどは認知度が低いため、情報センターに人材バンクのような機能があるとよい。</p>
事務局	<p>長岡地域の5体育館は3月1日から施設予約システムの利用を開始する。順次対象施設を増やしていきたい。</p>
委員	<p>IT化にはメリットもあるがデメリットもある。人と人との関係性を大切にする必要がある。また、バックアップデータは必要であるし、それを管理する“人”が重要になる。市は人材の育成を積極的に行ってほしい。</p>
委員	<p>使用料の平準化とは、市内の施設を一律にするのか。</p>
事務局	<p>一律というわけではなく、現在無料施設もあるので相応分の受益者負担について検討したい。ただし、有料にする際には、管理の見直しも含めてサービスの向上が必要だという認識もある。</p>
委員	<p>受益者負担という意識を市民に浸透させる必要がある。</p>
委員	<p>スポーツに関する地域の特色や伝統などはあるのか。</p>
事務局	<p>栃尾の剣道や長岡の水泳などは地域の特色と言えるが、施設の影響だけでなく利用される方や団体の意気込みや心意気による特色なのでは。公の施設は平等公平が基本となるので、競技力の向上に特化した専用施設などは市内には無い。</p>
委員	<p>施設の廃止や売却などはあるのか。</p>
事務局	<p>将来的に老朽化が進んだときに、建直すのか廃止するのかというのは大きな課題である。</p>
	<p>○議題（2）長岡ニュータウン運動公園（仮称）整備について</p>
委員	<p>スポーツ施設以外の部分は平坦にして芝生の多目的広場にすれば、早く利用できるのではないか。</p>
事務局	<p>暫定的な利用も含め、そのようなイメージはある。サッカー場はある程度多目的に使えるのでは。</p>
委員	<p>障害者のフライングディスクなどは芝生で行っている。また、子供達が裸足で思いきり遊べる場所が少ないので、芝生広場は市としても必要なのでは。</p>
委員	<p>敷地全体がかなり高い位置にあり、高低差もあると思うが、どのように整備を進めるのか。周りに住宅地があるので、圧迫感を与えないよう配慮する必要がある。</p>
事務局	<p>今の地形をいかしながら敷地内を何段階かに分けたレベル設定をし、住民の方に迷惑がかからないよう進めていきたい。</p>
委員	<p>今現在の景色との調和が大事。敷地内を歩いて通るだけで楽しくなるような自然をいかしたデザインなどはとても良いのでは。</p>
委員	<p>舞台を作ってライブを行ったり、冬は雪合戦大会など色々使える場所に。</p>
委員	<p>なぜ軟式野球場なのか。硬式の野球場を整備すれば軟式もできるのでは。</p>

事務局	理由としては、軟式野球場のニーズが多いということと、硬式野球場の整備には大変多くの費用がかかるということ。しかし、将来的には、スタンドやナイター設備を備えた悠久山野球場に代わるものが整備できれば。
委員	ソフトボールの人口も多いのでは。マウンドが無くフェンスのある専用施設がほしいとの声を聞く。
委員	少年野球やソフトボールでは一般用のマウンドで転倒してしまうのでは。
事務局	専用にするか多目的にするかなど十分検討したい。
委員	建設や維持管理に多くの費用がかかると思うが。
事務局	県営プールのPFI方式での整備や、管理運営も現在は指定管理者制度の導入など、民間とうまく協力し効率的な施設運営を図りたい。
委員	市民がスポーツを始めるきっかけとしては、身近でプロなどの試合が観戦できることや、全国大会出場者などの情報をスポーツに関心のない方にも届くような方法でPRすることも必要なのでは。今以上にメディアを有効に使ってアピールしてほしい。
委員	多目的に利用できる施設は、実は何もできない。専用施設も必要である。
委員	地元の方にはしっかり説明会など開いて、情報開示してほしい。
委員	専用施設は普段の利用が無く、維持管理費は莫大なものになる。市民理解を得られる施設でないと難しいのでは。また、地域住民は賛成の方ばかりではないので、情報公開は懇切丁寧に行い、理解を求めていく必要がある。
事務局	今回お出ししたニュータウンの整備方針は、今現在での案でありますので、スケジュールや整備施設など今後もみなさんの意見を反映させて検討を進めたい。
9 会議資料	別添のとおり